



第1回学校評価アンケートの結果

評価対象	評価項目	評価の内容と具体的数値目標(%)	保護者	職員	
I 保護者との連携	保護者への情報提供	玉小は、学校通信やホームページなど、様々な手段で、学校や子供の様子を発信していますか。	90%	95%	100%
	連携のための環境づくり	玉小は、緊急時を含めて、通知文や楽メ、電話連絡等により、正確に情報を伝えていますか。	90%	96%	100%
	保護者への対応	玉小は、子育てや教育に関わる相談事に対して、迅速、丁寧、適切に対応していますか。	90%	90%	100%
II 確かな学力	分かる授業	玉小の子供達は、授業の内容が良く分かっていますか。	80%	88%	90%
	基礎基本の定着	玉小の子供達は、学習の基礎基本が身に付いていますか。	80%	88%	95%
	学習や生活の評価	玉小は、児童の学習成果や課題についての確に評価して家庭に伝えていますか。	90%	88%	100%
	学習習慣・読書習慣づくり	玉小は、宿題や自主学習等、家庭学習の習慣づくりに取り組んでいますか。	90%	91%	100%
玉小は、学級図書や図書室の利用など、読書する時間と場を確保していますか。		80%	87%	91%	
III 豊かな心	あいさつ・言葉遣い	玉小の子供達は、挨拶や返事をしっかりとしていますか。	80%	64%	70%
		玉小の子供達は、時と場を考えて、正しい言葉遣いをしていますか。	80%	73%	87%
	いじめのない温かな人間関係	玉小の子供達は、学校生活を楽しんでいると思いますか。	90%	92%	100%
		玉小は、いじめのない温かな学年・学級集団づくりをしていますか。	90%	85%	100%
	学校や家庭のルール	玉小の子供達は、優しい言葉かけや相手を思いやるなど、優しい子に育っていますか。	80%	89%	100%
		玉小の子供達は、学校の決まりや約束などの生活のルールを守っていますか。	90%	91%	91%
IV 健康体力	基本的な生活習慣	玉小は、栄養バランスのとれた学校給食を提供していますか。	90%	94%	100%
		玉小の子供達は好き嫌い無く給食を食べていますか。	80%	82%	71%
		玉小は、生活リズムチェック等を定期的に行い、子供達の健康自己管理能力を高めていますか。	90%	93%	100%
	体力づくり	玉小は、体育の授業以外で運動や体を動かして遊ぶ時間や場を確保していますか。	80%	90%	100%
V 安全確保施設設備	学校の施設設備	玉小は、学校施設を点検・整備し、安全な学校環境の確保をしていますか。	90%	92%	96%
	学校の安全対策	玉小は、交通安全指導、各種避難訓練等を確実に実施し、登下校や学校生活における安全確保とともに、子供達の危機管理能力を育成していますか。	90%	90%	100%
	地域の安全対策	玉小は、PTAや地域と連携して、学校外における交通安全や通学路の安全確保をしていますか。	90%	90%	96%
VI 進路・生き方	夢や希望	玉小は、子供達が将来の夢や希望、仕事などについて考える学習活動を行っていますか。	80%	86%	95%
		玉小の子供達は、自分の将来の夢や将来についての思いや願いをもっていますか。	80%	85%	95%

1学期末にアンケートをお願いした「第1回学校評価」の集計結果となります。「学校評価」は子どもたちがよりよい教育を受けられるために、教育の成果を振り返りながら、改善を進めていくために実施しています。玉村小学校では、7月と12月に行っています。具体的な数値目標に届かなかった項目については、改善策を考え、全職員で確認しながら教育活動を進めています。今回から、連絡メールを活用しWeb上で回答してもらう方法に変更させていただきましたが、混乱なく実施できました。ご協力ありがとうございました。評価の結果はおおむね達成できている状況となっておりますが、課題も見えてきたので、以下のように改善をしていきます。



あいさつ・言葉遣い

○玉小の児童達は、挨拶や返事をしっかりとしていますか。 目標値80% 保護者64% 職員70%
<改善策等>

学級や全体など、集団であいさつする時には、とても大きな声でしっかりとあいさつをすることができます。いつでも大きな声で気持ちよいあいさつや返事ができる子どもがたくさんいますが、一人一人を見てみるとそうでない子どもも見られます。1学期末に代表委員会で、「あいさつをもっとできるようにしたい」という意見が出され、あいさつの大切さを呼びかけたり、代表委員が廊下に立ってあいさつ運動をしたりしました。あいさつは、コミュニケーションの第一歩です。お互いにあいさつを交わしながら、気持ちよさを実感することで、習慣となっていくのだと思います。学校では、あいさつの大切さを指導したり、先生の方からも積極的に子どもにあいさつを促しています。コロナ禍の影響で地域の人などのかかわりも少なくなり、学校以外であいさつをする機会も減っているのも現状です。強制されているだけでは、習慣とはなりません。あいさつを交わすことの気持ちよさや大切さを実感させるよう指導をしていきます。ご家庭でも「おはよう」「ってきます」などのあいさつが交わされるようにご協力下さい。



あいさつ・言葉遣い

○玉小の児童達は、時と場を考慮して正しい言葉遣いをしていますか。 目標値80% 保護者73% 職員87%
<改善策等>

子どもは大人や友達、テレビやゲーム、ネットなど身の回りの環境から言葉を覚えています。さまざまな情報を得やすい現在、いろいろな言葉が氾濫し、乱れてしまうのは日本中の問題です。学校では、適切でない場合は言い直しをするよう促したり、授業と休み時間でははじめをつけられるよう、授業での発言の仕方等を示したりして、具体的な場面で指導しています。職員も子どもの言語環境の一つであるので、言葉遣いを意識していきたいと思います。

いじめのない温かな人間関係

○玉小は、いじめのない温かな学年・学級集団づくりをしていますか。 目標値90% 保護者85% 職員100%
<改善策等>

玉小では毎月学校生活アンケートを行い、いじめの早期発見に努めています。本人が、身体的、精神的に苦痛を感じていれば、「いじめ」と捉えます。つまり、本人が嫌だと感じていれば「いじめ」だということです。アンケートに何か書かれていれば、先生は話を聞きます。誤解であり、その場で解決することも多いですが、毎月何件かはいじめと捉え、教委にも報告し、解決できるように指導しています。また、解決できた後も、見守るようにします。なので、玉小はいじめはゼロではありません。「いじめは誰でもどのクラスでもおきる」を前提に取り組んでいます。また、困った時に相談できる先生との信頼関係、自分の居場所のある学級、活躍の場であるたてわり活動など、2学期には、様々な活動を通して、いじめのおきにくい環境づくりを進めています。

<玉小っ子の活躍>

岩田 晃(6年) 群馬県小学生総合体育大会体操 男子2部 あん馬第1位 跳馬第3位

栗原 颯(3年) 群馬県小学生総合体育大会陸上競技 男子3年100m第2位

石井栄斗(3年) 群馬県小学生総合体育大会テニス 男子低学年シングルス優勝 ダブルス優勝

この夏に行われた群馬県小学校総体で素晴らしい活躍があったので紹介します。これからも得意なことをどんどん伸ばして行って下さい。